

令和2年度の東庄町の家計簿

みなさんが納めた税金や国や県からのお金がどのように使われているのでしょうか。令和2年度の決算をわかりやすくするために家計簿に例えてみました。コジュリンさんと財政状況を確認しましょう。(詳細は4ページにあります)

一般会計を1000分の1にして家計簿に例えてみました

収入		支出	
給与 (町税・地方譲与税・其他交付金)	188万円	食費 (人件費)	95万円
親からの仕送り (地方交付税・国県支出金)	475万円	医療費など (扶助費)	77万円
家賃収入 (分担金・負担金)	9万円	ローンの返済 (公債費)	41万円
貯金の取り崩し (繰入金)	0万円	光熱水費や通信費など (物件費・補助費など)	386万円
その他 (繰越金など)	100万円	家の建築・改修・修繕 (維持補修費・普通建設事業費など)	130万円
ローン借入れ (町債)	98万円	貯金や投資 (積立金・投資・出資金・貸付金)	32万円
		子どもへの仕送り (繰出金)	59万円
収入合計	870万円	支出合計	820万円



ちょっと、ちょっと!
ローン借入れとか貯金や投資とか、
気になるところがたくさんあるけど!
**ぶっちゃけ東庄町の財政状況って
本当に大丈夫なの!?**



次のページで
説明するね!

そうなんだよ〜!
家計簿を見たら、
心配になっちゃった!ど
うして大丈夫だって言え
るの?



コジュリンくんは、
町が財政破綻(企業で
いう倒産)しないか心
配なんだね。



あなたは
財政担当の白石さん!



企画財政係 白石さん

**大丈夫だよ!
コジュリンくん!**

赤字や資金不足がないので大丈夫

この基準を超えると経営が悪い状態▼

東庄町の健全化判断比率		早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率 一般会計の赤字割合	赤字なし	15.0%	20.0%
連結実質赤字比率 町すべての会計の赤字割合	赤字なし	20.0%	30.0%
実質公債費比率 借金の返済がどれくらい負担になっているか	6.8%	25.0%	35.0%
将来負担比率 将来どのくらいの負担が見込まれているか	-	350.0%	-

資金不足比率	企業会計名	東庄町	経営健全化基準
資金不足比率 企業会計の赤字割合	水道事業会計	赤字なし	20.0%
	東庄病院事業会計	赤字なし	20.0%
	食肉センター特別会計	赤字なし	20.0%

健全化判断比率とは、地方自治体の経営が健全かどうか判断するためにつくられた数値です。数値が大きいほど経営は悪く、少ないほど経営は良好といえます。

東庄町では実質赤字比率、連結実質赤字比率、資金不足比率について、赤字はありませんでした。また将来負担比率においても、該当はありませんでした。いずれの指標も早期健全化基準を下回っており、健全段階であるといえます。



左の表を見てもうえば分かる通り、現在赤字もないし、資金不足もないから、町の経営状態は良好だと言えるよ。もしも経営が悪くなると、国の管理下におかれ、町独自の特色ある事業が一切できなくなってしまうんだ。あと、実質公債費比率のとおり、そこまで借金の返済は、町の負担にならないよ。

経営状態が良好だから、東庄町らしい事業ができるんだね！



東庄町の借金と貯金

ここでは、町債のことをローン借入れ=借金と表しています。

家計簿にあるローン借入れがマシな方が良いと思うけど、なんで借金をしているの？



借金は、現在の納税者と将来の納税者との間の負担の公平を図る機能もあるんだよ。

どういうこと？



例えば、新しい給食センターを全額その年度の税収で建設したら、完成後に町に引越してきた人はまったく建設費を負担せずに利用できるよね。これだと、もともと住んでいた住民との間に不公平が生じるんだよ。だから、借金の返済が長期になると、新たに住民となった人も建設費を負担するから、税負担の公平性を確保できるんだ。

なるほど！長期で使う物は、いろいろな世代の人が負担すると、公平だね。



借金（地方債現在高）

令和元年度末	令和2年度末
40億2,557万円	46億586万円

5億8,029万円 増

貯金（財政調整基金現在高）

令和元年度末	令和2年度末
6億5,466万円	9億480万円

2億5,014万円 増

うん！聞いてほっとしたよ！今後も安心して町に住めるね！説明ありがとう！白石さん！



貯金もあるし、町の財政が、大丈夫って分かってもらえたかな？

借金(町債を発行する)と税負担が公平になる

